



2022年7月期通期連結業績予想について

ラクスル株式会社（東証 市場第一部：4384）

2022年2月1日



2022年7月期通期 連結業績予想

- 本日付けで買収を完了したダンボールワン社の業績を含めた連結業績予想を開示
- 期初予想及び中長期財務ポリシーである売上総利益30%以上の成長を大きく上回る成長の見込み
- 最重視する財務指標は売上総利益であることは変わらず、利益・CF指標については、営業利益(non-GAAP)からEBITDA(non-GAAP)⁽²⁾に移行

	2022年7月期通期 (2021年8月-2022年7月)		2021年7月期通期 ⁽¹⁾ (2020年8月-2021年7月)	
	連結予想 (新収益認識基準)	2021年12月修正 単体予想 (新収益認識基準)	単体実績 (新収益認識基準)	成長率
売上高	356~366億円	332億円 以上	255.2億円	+39~43%
売上総利益	102~106億円	93億円 以上	70.9億円	+44~49%
売上総利益率	28.7~29.0%	-	27.8%	+0.9~1.2pt
EBITDA (non-GAAP)⁽²⁾	14.4~15.4億円	-	10.3億円	+40~49%
営業利益 (non-GAAP) ⁽²⁾	10~11億円	10億円 以上	8.3億円	+20~32%
参考指標				
EBITDA マージン	4.0~4.2%	-	4.0%	+0.0~0.2pt
広告宣伝費除く EBITDA (non-GAAP)	43~44億円	-	29.8億円	+44~47%
ROE	4.2~4.8% ⁽³⁾	-	2.3%	+1.9~2.5pt

財務インプリケーション

売上総利益

- EBITDAマージンを維持しつつ、40%以上の売上総利益成長を継続
- ダンボールワン社の業績は3Qから貢献開始。2Qは売上総利益成長YoY30%程度で、内製事業の成長も継続

売上総利益率

- ノバセルの会計基準変更及びダンボールワン社の完全子会社化に伴い、全社売上総利益率は28%台後半に改善

広告宣伝費除く

EBITDA(non-GAAP)

- 広告宣伝費は全額変動費であり、コントロール可能なCFは年々拡大。経済環境次第では更に利益を創出する舵取りも可能

ROE

- 今期は4.5%前後のROEを想定

注

(1)2021年7月期以前は連結会計を行っていないため、単体会計の業績、成長率を参考値として記載。以下同様

(2)EBITDA(non-GAAP)=営業利益+のれん償却費+減価償却費+株式報酬費用

営業利益(non-GAAP)=営業利益+株式報酬費用

(3)2022年7月期については連結初年度のため、親会社株主に帰属する当期純利益予想(3.2-3.7億円)を期末の想定自己資本金額で除した数値

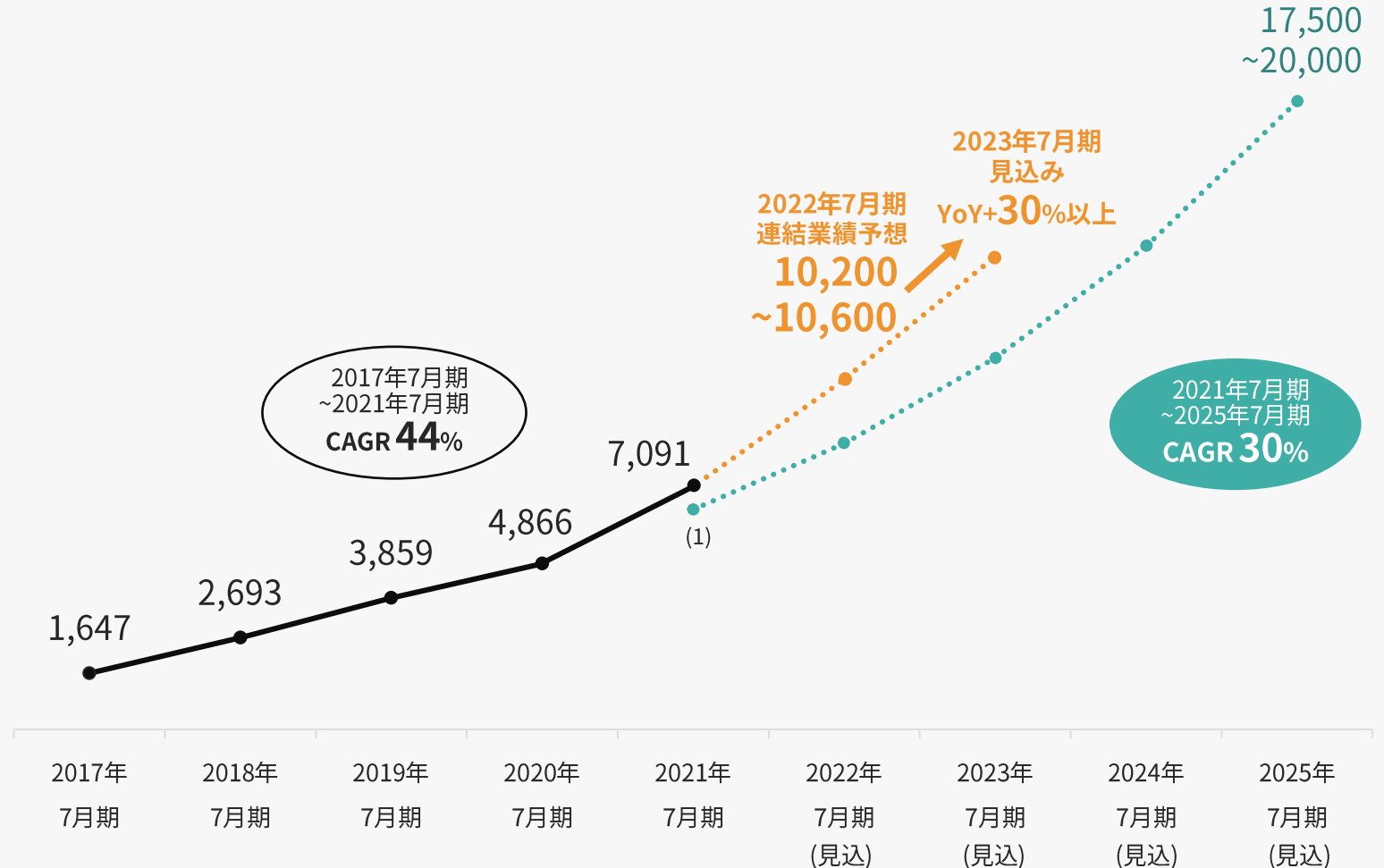


中長期での財務目標・ポリシー

- 内製事業での継続成長に加えてダンボールワン社の完全子会社化により、2025年7月期の売上総利益 中長期目標175-200億円は早期達成の見込み
- 2023年7月期(来期)も売上総利益30%以上の成長及びEBITDA(non-GAAP)の増益見込み
- 上場企業として資本効率性も意識し、中期でROE/ROIC10%を目指す

売上総利益 中長期目標

(百万円)



注

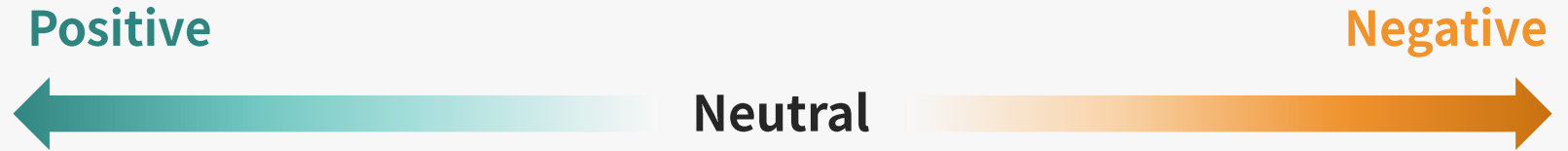
(1) 2020年9月10日開示の修正前2021年7月期通期業績予想の下限値

RAKSUL

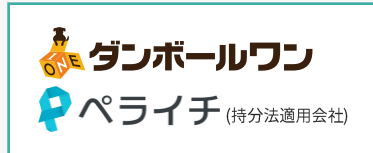
事業ポートフォリオ構築を通じた新型コロナウイルス影響のマネジメント

- 新型コロナウイルス環境の長期化と収束、いずれの場合においても継続して全社業績が成長可能な事業ポートフォリオの構築を実現

新型コロナウイルス感染拡大による事業環境



EC化の追い風を受け
ポジティブ



新型コロナウイルス環境による
直接的な影響を
受けにくい



新型コロナウイルス環境終息後は
reopeningの需要増を
享受する見込み





仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる

ディスクレームー

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。
これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。
さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
実際の結果は環境の変化等により、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、
当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、
かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部

Email : ir@raksul.com

IR情報 : <https://corp.raksul.com/ir/>